



岐阜保健大学図書館 ニュースレター No.7 :2023.11.

「一般書籍コーナー」を新たに開設しました。

いつも 図書館をご利用いただきまして ありがとうございます。

書庫入口向かいに「一般書籍コーナー」を設けました。なお、「一般書籍」とは、文庫本や新書サイズ本、小説、エッセイなどを指します。

今回の「一般書籍コーナー」を開設する狙いは3つあります。1つ目は、大学図書館機能の拡充。2つ目は医療人として教養をつける機会を増やす。3つ目は書籍のリサイクル推進です。



人気作家の文庫本
が仲間入り！

本学は医療系に特化した大学であり、書庫には主に看護学、リハビリテーション学、東洋医学の専門書が多数取り揃えてあります。しかし、医療職を目指す人として、患者さんやご家族、地域の方々との実りあるコミュニケーションをとっていくためにも教養は大きな“武器”となります。

なお、「一般書籍コーナー」は学生、教職員、近隣の方からの寄贈本で成り立ちます。読み終わった書籍(雑誌を除く)を大学図書館へぜひ寄贈ください。なお、今後は漫画・コミック本などの陳列も計画しています。これからも岐阜保健大学図書館をよろしくお願いいたします。



利用者の皆様に、是非とも引き続きご利用いただきますようご案内いたします。

【図書委員・稲葉先生より一言・・・ Everyday life with books】

デジタルが主流な昨今。とはいえ、学問を修めるためには紙の本のページをめくり、線を引き、メモを書き込みながら”本を汚していく”ことで脳に刻まれます。学問を修める場では”活字アレルギー”などの言い訳など通用しません。読書習慣も”趣味“の範囲を超越し、生きていくうえで必要なこと。心の栄養補給の機会であり、想像力を高めるトレーニングでもあります。想像力を高めることで、目にした活字から頭の中で映像化することができます。学力アップ間違いなし！

図書館長 内藤直子
図書委員会メンバー
司書 山北・高比良

